

ぼしゅう 募集 ぜんがくねんだいしゅう (全学年対象です)	テーマ・おうほ ほうほう 応募の方法	おうほようし 応募用紙
第58回 てがみさくぶん 手紙作文 コンクール	<テーマ> とくてい あいて じぶん たいけん かんが 特定の相手に、自分の体験したことや考えなどを伝える。 ① はがき作文部門 おうほしゃ じっさい たいけん かんが ひょうげん 応募者が実際に体験したことや考えが表現されている さくひん おも ぶんしょう ひょうげん え い 作品。主に文章で表現したもの。絵を入れてもよいが、 めんせき わりいじょう ばあい え てがみぶん おうほ はがきの面積の4割以上になる場合は絵手紙部門に応募 する。 ② 絵手紙部門 え てがみぶん 絵とメッセージが調和し、いきいきと表現されている さくひん え かなら もじ い 作品。絵だけでなく必ず文字も入れること。 ★作品は返されません。 ★おうほしゃぜんいん さんかしょう応募者全員に参加賞あり。	はがきをもち用いてくだ さい。 さくひん うら あてさきめん 作品の裏(宛先面) おうほひょう に、応募票をのりづ けてください。
第13回 さいたま たんかしょう 子ども短歌賞	<テーマ> こころ うご 心が動かされる景色や出来事などを、「五・七・五・七・七」 にしてみよう。 <応募の方法> おうほ ほうほう 応募のきまりをよく読み、挑戦してみましよう。 さくひん かん ★作品は返されません。	おうほひょう しよう 応募票を使用してく ださい(学校で配り ます。コピーやダウ ンロードしたものも 可)。 学校名、学年、組、 氏名(ふりがな)を、 正しくきにゅう記入してくだ さい。

第50回 「ごはん・お 米とわたし」 作文コンク ール	<テーマ> まいにち 毎日のごはんでおいしかったことや家族とのコミュニケーション、お米、ごはん食に関する思い出や考えたことなどを すなお きもち じゆう ひょうげん 素直な気持ちで自由に表現しましょう。 <応募の方法> おうぼ ほうほう ★応募票は、最後のページの裏面中央にのり付けしてください。 さくぶん ひろ しょうたい ★作文は開いた状態で、右上にホチキスでしっかりとめてください（クリップ不可） さくぶん かえ ★作品は返されません。	400字詰め原稿 ようし つか 用紙を使います（1 ～3年生はマス目の 大きい原稿用紙でも おうぼ 応募できます）。 【1～3年生】 まいはんいじょう まいいない 1枚半以上2枚以内 （マス目の大きい げんこうようし ばあい 原稿用紙の場合は8 00字以内） 【4～6年生】 まいはんいじょう まいいない 2枚半以上3枚以内 さくぶん か かた ★作文の書き方 ぎょうめ だいめい 1行目 題名 ぎょうめ 2行目 学校名・学 年・氏名 （太田小 ○年 なまえ 名前） ぎょうめ 3行目から本文。
---	---	---



じぶん おも じゆう ひょうげん
自分の想いを、自由に表現してみましょう。

おうぼ ま
たくさんの応募を待っています。

キ
リ
ト
リ

第58回 手紙作文コンクール		団体用応募票	
出品 部門	はがき作文部門	☐ 小学校1年生 ☐ 小学校2年生 ☐ 小学校3年生 ☐ 小学校4年生 ☐ 小学校5年生 ☐ 小学校6年生 ☐ 中学生 ☐ 高校生	
	絵手紙部門	☐ 幼児 ☐ 小学校1～3年生 ☐ 小学校4～6年生 ☐ 中学生 ☐ 高校生	
伝えたい 相手	☐ お父さん ☐ お母さん ☐ おじいちゃん ☐ おばあちゃん ☐ おともだち ☐ 先生 ☐ そのほか() ※不適切な例 故人/物/キャラクター/ペット/有名人/自分自身/不特定多数 1枚のはがきでは届けられない複数の相手		
伝えたい メッセージ			
応募者の 名前	ふりがな	年齢	性別
	みょうじ	なまえ	学年
確認事項	☐ 応募作品は、他コンクールに応募していない、または応募予定のない作品です。 ☐ 応募作品は、他の作品を模倣していない作品です。 ☐ 日本郵便株式会社Webサイトおよび入賞作品集等、応募要項記載の用途にて、 入賞作品とともに学校名、学年、氏名が掲載されることを承諾します。		
団体の 種別	☐ 学校・幼稚園・保育園 学校(園)名 ☐ その他団体(絵画教室等) 団体名		

国語 夏休み作品

応募票

切り取って
使ってください。

「ごはん・お米とわたし」作文コンクール



きりとり線

個人作品添付用応募票

作品番号	都道府県コード	作品番号 (記入しない)	部門
	11		作文・図画
フリガナ			
作品の題名			
フリガナ			
氏 名			
フリガナ			学 年
学校名	さいたま市立 太田小	学校	年 組
学校所在地	埼玉県さいたま市岩槻区 1-17-3		
電話番号	048-756-0515		
当該JA名	JA 南彩		

きりとり線